screenコマンド

screenコマンドは1つのターミナル上で仮想的に複数の端末を操作できるようにするツール。

よく使うコマンド

下記説明の <名前> のところには、プロセス番号(PID)を指定できる。

仮想端末を作る

```
$ screen -S <名前>
```

仮想端末の状況確認

```
$ screen -ls
```

仮想端末に切り替える（アタッチ）

```
$ screen -r <名前>
```

仮想端末の強制終了

```
$ screen -D <名前>
```

仮想端末内で使うキー操作

エスケープキー変更

screenを操作する際にはデフォルトでは `Ctrl-a` から始めるキー定義になっているが(Emacsのキー定義と重なっているので `Ctrl-t` に変更する。

.screenrc

```
escape ^Tt
```

よく使うキー操作

下記説明の `C-` は Ctrlキーを押しながらの操作を意味する。

キー	説明
C-t c	新しい仮想端末を作成する
C-t d	仮想端末からデタッチする
C-t w	ウィンドウ一覧を表示
C-t k	仮想端末を終了する
C-t C-\	すべてのウィンドウを破棄し、screen を終了する

- - - - -

参考

---

1. Man page of SCREEN 2. Linuxコマンド スクリーンコマンド [screen] 3. screen コマンド 4. .screenrcにこれだけは設定しとけっていうオススメ設定 5. Screenのススメ。 6. Linux(Unix)のscreenの外からコマンドを実行する方法

From:
https://yokoweb.net/dokuwiki/ - **新石器Wiki**

Permanent link:
https://yokoweb.net/dokuwiki/software/ubuntu/command/screen-command?rev=1666488031

Last update: **2022/10/23 10:20**